

戦後の日本

戦後改革

マッカーサー率いる

(GHQ) の指令に従い

戦後改革が進められる

(東京裁判)

・ 戦争中に重要な地位にあった人を公職から追放

戦後改革②

・ 天皇は神であるという考え方を否定

・ 日本の経済を支配してきた財閥を解体

選挙法改正 ・ 選挙権が満20歳以上の男女に

・ 政府が土地を強制的に買い上げ小作人に
安く売りわたすことで自作農がふえる

教育基本法 ・ 民主主義の教育の基本

日本国憲法

1946年 に公布
文化の日

1947年 に施行
憲法記念日

3つの基本原則



大日本帝国憲法と日本国憲法の比較

大日本帝国憲法

1889年2月11日

1890年11月29日

天皇が定める

天皇主権

統治権を持つ元首

各大臣が天皇を補佐

衆議院と貴族院

法律の範囲内で制限

国民に兵役の義務

規定なし

天皇の発議→帝国議会の議決

日本国憲法

発布・公布

施行

形式

主権

天皇

内閣

国会

人権

軍隊

地方自治

憲法改正

国民が定める

日本国民統合の

国会に連帯責任

衆議院と参議院

権利

永久に戦争の放棄

規定あり

国権の最高機関、国の唯一の立法機関